



### ■ 宮本勝浩 関西大学名誉教授が推定 ■

## 緊急事態宣言によるゴールデンウィークの関西観光業界の経済的損失は、約 2,558 億円（※2019 年比）

このたび関西大学 宮本勝浩名誉教授が、緊急事態宣言によるゴールデンウィークの関西の観光業界の経済効果について計算した結果、約 341 億 4,317 万円となりました。これは新型コロナ以前の 2019 年の経済効果（約 2,899 億 7,272 万）と比較すると、約 11.8%にとどまり、約 2,558 億 2,955 万円の損失になると算出しました。

宮本名誉教授は、「**関西地域の旅行会社、交通機関、ホテル業界、飲食業界、土産物店などの観光業界にとっては、たった 10 日間ほどの短い間に非常に大きな経済的損失を被ることになる**」と述べています。

分析結果について、別紙資料にて紹介いたします。

#### 【資料概要】

- |       |  |
|-------|--|
| 1 テーマ | 「緊急事態宣言によるゴールデンウィークの関西の観光業界の経済的損失」   |
| 2 発表者 | 関西大学名誉教授 宮本 勝浩   |
| 3 発表日 | 2021年4月28日（水）  |
| 4 内容  | I. はじめに<br>II. 経済効果とは<br>III. 2019年のゴールデンウィークの観光客消費の直接効果と経済効果<br>IV. 2021年のゴールデンウィークの観光客消費の直接効果と経済効果<br>V. まとめ |

以上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細資料を掲載しておりません。報道機関でご入用の方は、関西大学広報課 (kouhou@ml.kandai.jp)まで資料請求くださいますようお願いいたします。

※分析結果からデータなどを引用される場合は、その旨付記してください。

※本発表は報道資料として発表しております。資料提供元との取り決め等により、報道機関以外の方への資料提供は行っておりませんので、ご了承くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、木田、久保

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266  
[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

## ■ プロフィール <宮本 勝浩（みやもと・かつひろ）>

【生年月日】	1945（昭和 20）年 1 月 12 日（76 歳）	【本籍】	和歌山県
【学歴】	大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了	経済学博士（神戸大学）	
【職歴】	大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は <u>関西大学名誉教授</u> 。		
	この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同済大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任		
【専門分野】	国際経済学（移行経済論）、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学		
【著書】	『大阪経済学』（共著）経営書院、『移行経済の理論』中央経済社、 『経済効果ってなんだろう？』中央経済社 など		
【公職】	（元）財務省財政制度等審議会臨時委員、（元）総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員、 （元）大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長、 公益財団法人大阪府市町村振興協会理事、公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 など		
【賞罰】	2019 年度和歌山県文化功労賞受賞		
【業績】			
2005 年	「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表		
2006 年	「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表		
2007 年	「世界陸上・大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」などを発表		
2008 年	「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、 「くいだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表		
2009 年	「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、 「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」などを発表		
2010 年	「カナダ・バンクーバー五輪の日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、 「大阪マラソンの経済波及効果」、「USJ10 周年の経済波及効果」などを発表		
2011 年	「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済波及効果」、などを発表		
2012 年	「大阪マラソンの経済波及効果の検証」、「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「U.S.J 今後 10 年間の経済波及効果予測」、「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表		
2013 年	「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「『街コン』の経済波及効果」、 「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」などを発表		
2014 年	「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」、「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」などを発表		
2015 年	「関西国際空港の LCC 就航による経済波及効果」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」などを発表		
2016 年	「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28 年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016 年広島東洋カープ優勝の経済効果」などを発表		
2017 年	「2017 年 WBC 優勝の経済効果」、「第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」、 「稀勢の里の横綱昇進による経済効果」、「第 99 回夏の甲子園大会の経済効果」、「上野動物園パンダの赤ちゃん誕生の経済効果」、「2017 年広島カープ優勝の経済効果」などを発表		
2018 年	「せんとくんの経済効果」、「DMM かりゆし水族館の経済効果」、「日本のお花見の経済効果」、「第 10 回 AKB 総選挙 in 名古屋の経済効果」、「イニエスタ選手のヴィッセル神戸入団の経済効果」、「第 100 回夏の甲子園の経済効果」「広島カープ優勝の経済効果」などを発表		
2019 年	「GW10 連休の経済効果」、「埋蔵携帯の総価値額_2019 年版」、「インフルエンザによるマイナスの経済効果」などを発表		
2020 年	「第 9 回大阪マラソンの経済効果」、「新型コロナの影響により失われるお花見の経済効果」、 「第 102 回夏の甲子園大会中止による経済的損失」、「祇園祭山鉾巡行中止による経済的損失」、「2020 年のプロ野球の経済的損失」、「市民マラソン中止の経済的損失」、「請求書の電子化による経済効果」、「東京五輪の中止・延期・簡素化による経済的損失」などを発表		
2021 年	「東京五輪の無観客開催による経済的損失」、「海外観光客を制限した際の五輪の経済的損失」、「田中将大選手の日本球界復帰による経済効果」「コロナ禍のネコノミクスとイヌノミクス」などを発表		